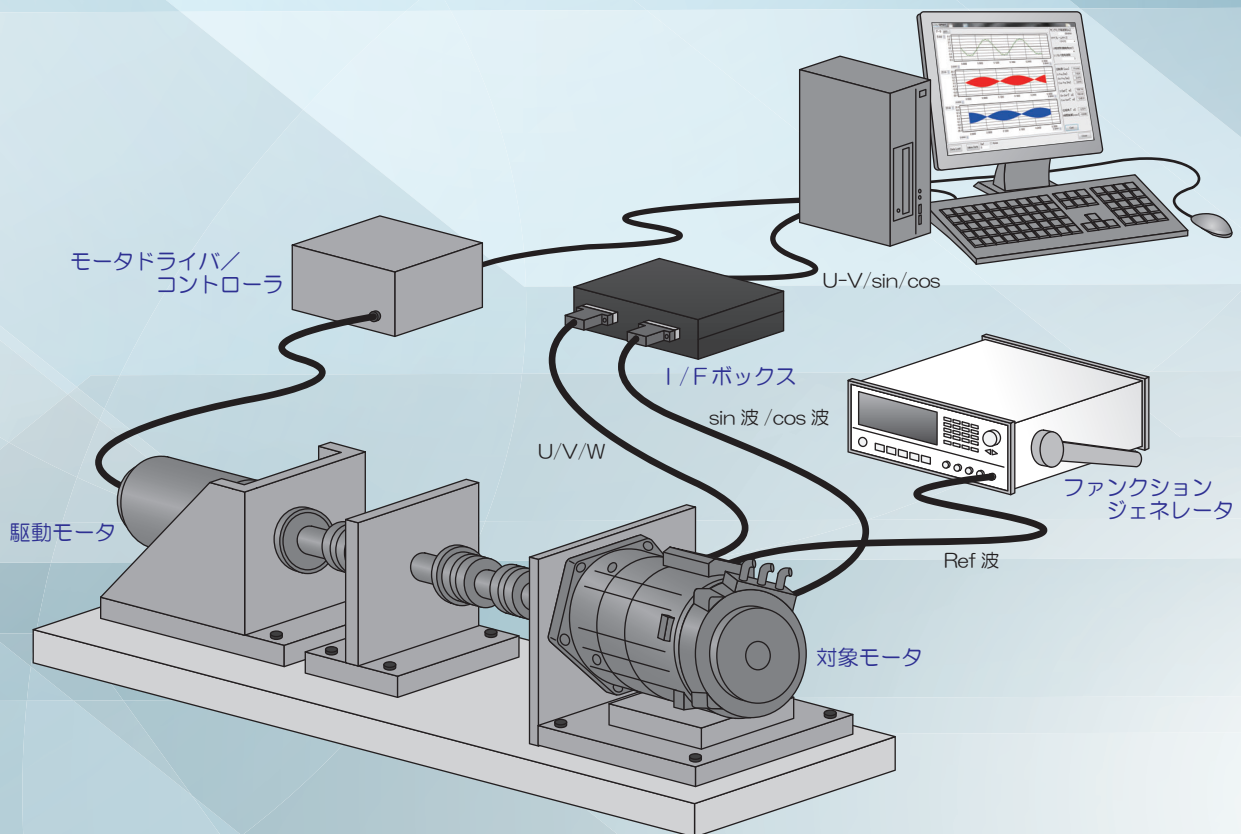


計測分解能 0.001°
R/Dコンバータ不要
各種モータ／レゾルバに対応

レゾルバ位相差計測装置

車載用モータに取り付けられるレゾルバは取り付け時に誤差が発生します。
本装置は、取り付け時の誤差(位相差)を計測する装置です。



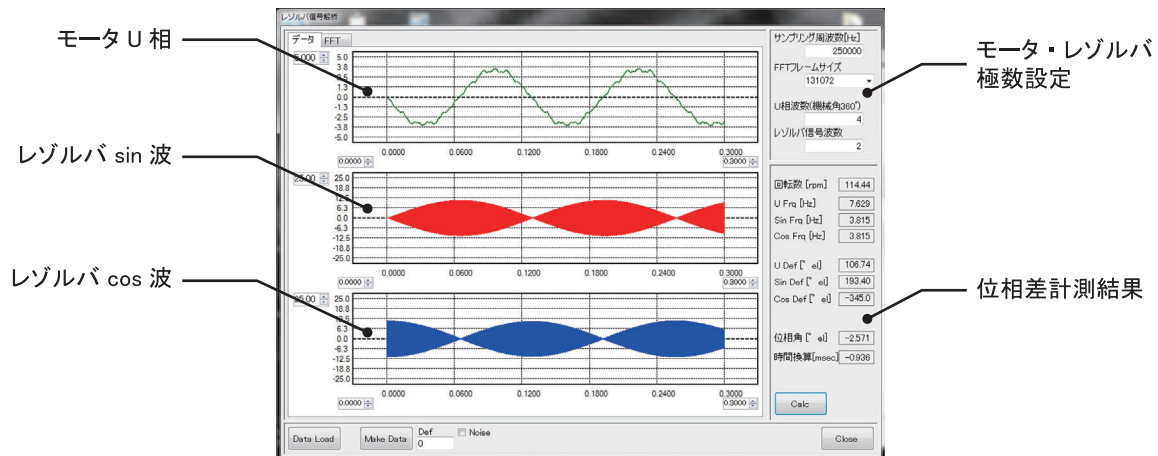
- ✓ R/Dコンバータモジュールを使用せず、レゾルバから直接信号を入力するため、正確な計測が可能
- ✓ 駆動モータの制御と計測処理を1つのPCで行うため、全自動での計測が可能
- ✓ モータ極数、レゾルバ軸倍角の設定が可能のため、様々な種類のワークを計測可能

■ 仕様

項目	内容
対象モータ	モータ: 3相モータ 回転数: 100rpm～3,000rpm(評価回転数) 誘起電圧: 最大30V
対象レゾルバ	Ref波: 10KHz～20KHz 出力信号: sin波/cos波
駆動モータ	モータ: ACサーボモータ 回転数: 100rpm～3,000rpm 駆動トルク: 対象ワークによる
計測項目	U相誘起電圧: 最大30V Ref / sin / cos 電圧 モータU相とレゾルバの位相差(電気角): $\pm 90^\circ$

■ PCソフト

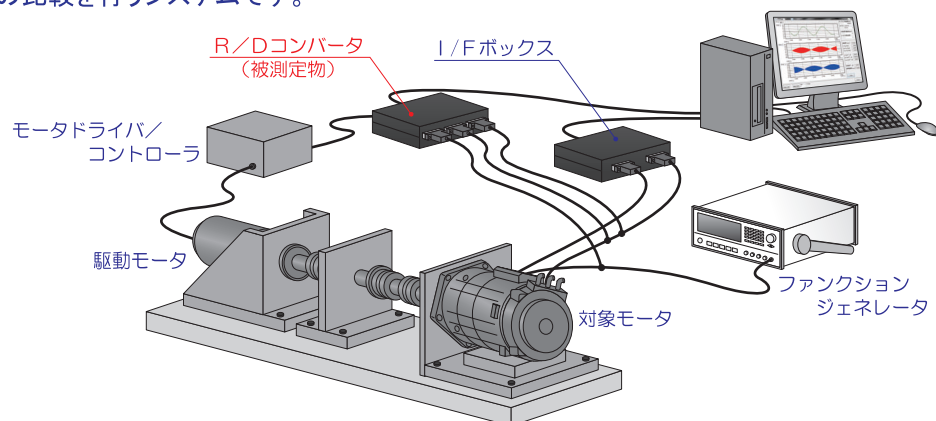
モータからのU相波形、レゾルバsin波形/cos波形をオシロスコープのように波形表示します。
波形は拡大・縮小が可能で、見たい範囲を抽出できます。
計測結果表示部には、位相が 0.001° 分解能で表示されます。



■ アプリケーション例

R/Dコンバータ評価

R/Dコンバータモジュールの精度評価のため、レゾルバからの直接信号とR/Dコンバータモジュールからの変換信号の比較を行うシステムです。



< 開発・製造 >

NST 株式会社 エヌ エス ティー

<http://www.nst-co.com>

〒433-8103 静岡県浜松市中央区豊岡町58番地 TEL.053-430-6311 FAX.053-430-6312

本カタログの記載内容: 2024年1月現在 製品改良の為、お断りなく仕様変更することがありますので御了承下さい。